



2017年度  
NPO法人あかりプロジェクト

# 事業報告書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

## 〇はじめに

～事業の経過 2017年度をふりかえって

2008年に任意団体からスタートしたこの活動、昨年度(2017年度)は10年目の年となりました。

それまで9年間は猛スピードで様々なことにトライし駆け抜けた感がありましたが、10年目からはビジョンの達成目標を無期限に設定し、肩肘張らずにできる事をやっていくスタンスに切り替えることとし、昨年度はその1年目となりました。

「未来蝶マイページ」は当初想定していたコミュニティとしての利用よりも「自分を見つめるための利用」「困った時の駆け込み寺としての利用」が多かったことを踏まえ、それに即したページ内容に改変を試みて細々と実施しました。

「居場所づくりとセルフケア」は、これまで告知広報活動に入れてきた力を、地域のリカバリーフレンド同士がより学びを深めるための内容充実に使い、結果的にリカバリーフレンド以外の参加は減少したものの、より地域のリカバリーフレンドのニーズに即した内容で実施することができ、交流も深められたように思います。

そんな風に細々と活動を続ける中でも、新たな試みとして、内職作業についてのアンケート調査を行った上で希望者に納期の無い内職作業を紹介し、当事者が内職に取り組みやすくなる仕組みづくりに取り組みました。

また、10月には愛媛県松山市で摂食障害の方を主な対象として経験者の方が開設なさったB型就労継続支援事業所に理事メンバーで視察に伺い、多くの知恵を頂戴し、ビジョン実現のヒントを得ることもできました。

今年度はこれらのヒントを踏まえて、日中引きこもりがちな摂食障害の女性たちが思わず外に出たくなるような魅力的な居場所像を探るべく、様々なプログラムを実施してみよう所存です。

長くなりましたが、昨年度も何とか無事に継続できたのは、ひとえにお力添えを賜った多くの皆様のおかげと心より感謝申し上げます。今後の施策に資するため、ぜひ、この活動報告をご一読いただき、忌憚のないご意見を賜ると同時に、今後ともプロジェクトに対するご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

2018年4月

※長期計画(無期限)

◎ミッション: 摂食障害のひとが自分の力を感じ、より自由に生き方を選んでいくための  
支えあい

◎ビジョン: 全国どこに住んでいても摂食障害を理解し関わってくれる人に繋がれる状  
況をつくる(仕事として自助活動ができる収益モデルの確立とノウハウ移転)

## 2017年度NPO法人あかりプロジェクト事業報告書 目次

## I. 事業の実施に関する事項(特定非営利活動に係る事業)

## ①当事者コミュニティ形成・運営事業

- 未来蝶マイページ ..... 5
- あかりトーク(自助グループ)
- 親子茶話会(家族会) ..... 6
- あかりペアトーク
- 就労支援の仕組みづくり ..... 7

## ②支援者育成事業

- 『居場所づくりとセルフケア』ワークショップ

## ③当事者コミュニティ形成支援事業

- 院内支えあい活動立ち上げコンサルティング ..... 8

## ④セミナーの企画・開催事業

- 当事者・家族・援助職向けセミナー(からだのシュレー)

## ⑤交流促進事業

- ※2017年度は実施なし

## ⑥啓発事業

- 未来蝶.net記事内容の拡充 ..... 9
- 『摂食障害を語ろう 第2版』の配布
- 講演会・勉強会講師 ..... 10

## ⑦調査・研究事業

- 学術的研究 ..... 11

## II. 組織運営に関する事項 ..... 12

I. 事業関係

① 当事者コミュニティ形成・運営事業

○未来蝶マイページ

コミュニティとしての利用よりも「自分を見つめる」「困った時の駆け込み寺」といった利用が多いことを踏まえ、利用状況に即した内容に改変を試みた上で引き続き運営した。

実施日時	2017年4月～2018年3月
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者数	5名(事務局、RF)
受益対象者の範囲及び人数	未来蝶マイページ会員27名
支出額	16,122 円



○あかりトーク(自助グループ)

当事者や経験者の交流の場として地域のRFが開催。気持ちや悩みをわかちあった。

実施日時(原則)	石川: 毎月第2(土) 10:00～12:00 第4(水) 10:00～12:00 全24回 富山: 毎月第4(土) 10:00～12:00 全12回 京都: 毎月第2(日) 14:30～16:30 全11回 舞鶴: 毎月第4(日) 14:00～16:30 全9回 東京: 毎月第4(日) 14:00～17:00 全10回 北九州: 不定期 6月と1月の全2回
実施場所	金沢市女性センター、金沢市教育プラザ富樫、真生会富山病院、ひとまち交流館、舞鶴市西駅交流センターウィメンズプラザ東京、レディスやはた など
従事者数	5名(事務局およびRF)
受益者の範囲・人数	摂食障害の本人56名(のべ174名)
支出額	65,610 円



I. 事業関係

①当事者コミュニティ形成・運営事業

○親子茶話会(家族会)

摂食障害の子を持つご家族同士や経験者(RF)、関係者との交流の場として、石川、富山、東京のRFが開催。富山は8月にあかりトークと合同で開催した。

実施日時 (原則)	石川: 毎月第3土曜日 10:00~12:00 全9回 富山: 毎月第4土曜日 10:00~12:00 全12回 東京: 10月9日 14時~16時半 全1回
実施場所	金沢市女性センター、金沢市教育プラザ富樫、 真生会富山病院、東京ウィメンズプラザ
従事者数	5名(事務局およびRF)
受益対象者の範囲 及び人数	摂食障害のご家族や関心のある方27名(延べ86名)
支出額	0 円



○あかりペアトーク

当事者と担当リカバリーフレンドが電話を用いて1対1でわちあいをを行った。

実施日時	2017年4月~2018年3月
実施場所	団体事務所
従事者の人数	1名(事務局、RF)
受益対象者の範囲 及び人数	利用者3名
支出額	440 円



## I. 事業関係

## ①当事者コミュニティ形成・運営事業

## ○内職や就労支援の仕組みづくり

内職に関するアンケート結果を踏まえて在宅でできる仕事を準備しまずはアンケート回答者に呼びかけたところ数名がトライした。進展のスピードがゆるやかであったため仕組みづくりにまでは至らなかったが、引き続き取り組んでいきたい。また、愛媛県松山市にオープンした摂食障害の方を対象としたB型就労継続支援事業所を視察し、運営の知恵や工夫をお聞きした。



実施日時	2017年4月～2018年3月、視察は10/23(月)
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者数	4名(事務局およびRF)
受益対象範囲・人数	摂食障害のご本人、ご家族や関心のある方8名
支出額	18,934 円

## ②支援者育成事業

## ○『居場所づくりとセルフケア』 ワークショップ

京都:これから居場所づくりを始めたい方や既に活動している方を対象に、居場所運営のツールを学ぶ「ツール編」、セルフケアについて学ぶ「セルフケア」編を京都で開催。リカバリーフレンドをはじめ、自助グループ運営者など多様なメンバーで学びあった。  
東京:リカバリーフレンド同士でテーマを出し合って学びあった。また、今後の活動のありかたについて意見交換した。



実施日時	京都: 11/3(金・祝)4(土)、東京:3/4(日) 各10:00～17:00
実施場所	中京いきいき市民活動センター、代々木オリンピックセンター
従事者の人数	3名(事務局およびRF)
受益対象者の範囲及び人数	摂食障害経験者や本人11名
支出額	102,061 円

## I. 事業関係

## ③当事者コミュニティ形成支援事業

## ○院内支えあい活動立ち上げコンサルティング

提携病院内で「あかりトーク」を定期的で開催するための基盤づくりとして、ベテランRFが出向いて「あかりトーク」「親子の茶話会」を開催。地域のメンバーで継続的に事業運営できる体制づくりを模索した。

実施日時	2017年4月～2018年3月
実施場所	富山県射水市:真生会富山病院
従事者の人数	2名(事務局およびRF)
受益対象者の範囲及び人数	上記病院および通院患者さんやご家族
支出額	67,191 円



## ○からだのシュール@金沢

文化人類学者磯野真穂さんと協働で「からだのシュール@金沢『あなたの食と物語ー「糖質制限」から考える』」を開催。摂食障害のご本人、ご家族のほか、このテーマに関心のある方など12名で、身体や健康に関する情報の「正しさの不確かさ」について学びあった。

実施日時	2018年3月 11日(日)13時～15時
実施場所	金沢市女性センター
従事者の人数	2名(事務局・RF)
受益の範囲・人数	参加者12名
支出額	300 円

## ④セミナーの企画・開催事業





I. 事業関係

⑥啓発事業

○未来蝶.net記事内容の拡充

【新規掲載記事】

「イベント・ワークショップ情報」 14件

「自助グループ検索ページ」 2件

「さちがちゃの知っ得?! 情報館」 1件

ご家族からの質問\_自立支援医療や社会資源について

「仲間に聞いてみよう!」 1件

vol.2 鈴木こころさん

「摂食障害当事者アンケート」 1件

vol.6 自助グループってどうよ\_1(参加の状況や終了理由)

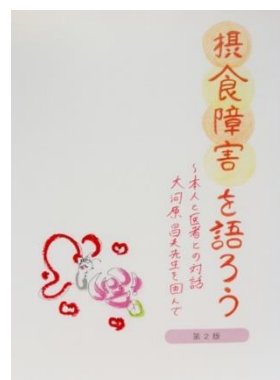


実施日時	2017年4月～2018年3月
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者の人数	2名(事務局・RF)
受益の範囲・人数	未来蝶.netの閲覧者22,075 名
支出額	0 円

○『摂食障害を語ろう 第2版』の配布

当団体相談役で甲府住吉病院の大河原昌夫医師と2013年に制作した小冊子『摂食障害を語ろう』を未来蝶.net上やあかりトーク会場などで配布した。

実施日時	2017年4月～2018年3月
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者の人数	1名(事務局)
受益対象者の範囲及び人数	書籍の読者8名
支出額	154 円



## I. 事業関係

## ⑥啓発事業

## ○講演会・勉強会講師

活動紹介や摂食障害体験談など、依頼があれば積極的に引き受けた。

実施日時と内容	<p>○野々市市立菅原小学校PTA 学習会 2017年11月15日(水)19:00～20:00 寄り添うってどんなこと?～こころの土台を育てるために 演者:村田いづ実</p> <p>○八幡厚生病院サポートグループ 2017年1月23日(火)18:30～20:00 体験談と質疑応答 演者:園田美貴</p>
従事者の人数	2名(RF)
受益対象者の範囲 及び人数	聴講者約60名
支出額	1,072 円

## I. 事業関係

## ⑦ 調査・研究事業

## ○学術的研究

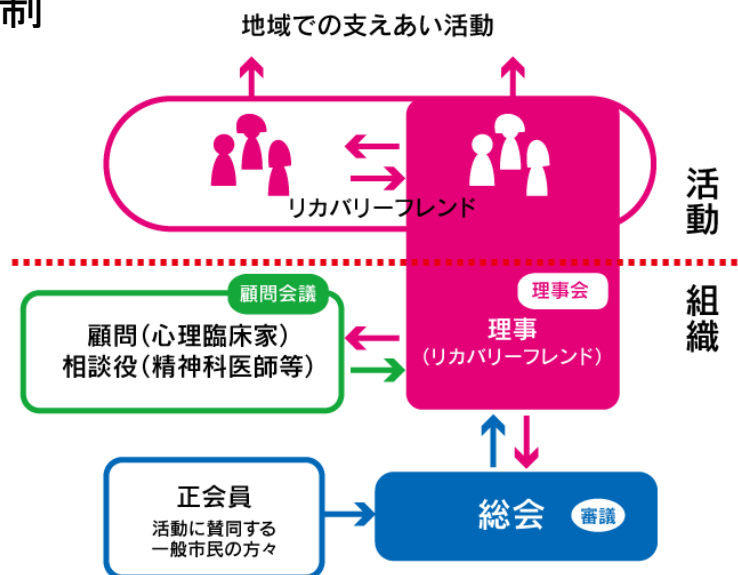
昨年度に続き摂食障害自助グループへの参加中断について継続参加者も含めて現状を調査。当事者による自助グループ活動の意義を検討した。結果は第21回日本摂食障害学会で発表した。今回初めて他グループとの合同調査が実現しアンケート有効回答を82件集めることができたのみならず、意見交換や作業のプロセスで今まで以上の交流が持てたことも大きな成果であった。

実施日時と内容	○調査実施期間： 2017年7月10日(月)～2017年8月31日(木) ○発表：2017年10月21日(土)第21回日本摂食障害学会・ 学術集会 ・一般演題「経験者・当事者・関係者による摂食障害者回復 支援のためのNPO活動—参加中断者と継続参加者の現状 調査」 村田いつ実,園田美貴,高橋美香,松田章之,中村このゆ 他4グループ
実施場所	広島県医師会館
従事者の人数	5名(事務局、RF、顧問)
受益対象者の範囲及び 人数	アンケートに回答して下さった当事者86名、発表の聴衆者 約30名
支出額	34,339円

※「⑤交流促進事業」「⑧その他、目的の達成に必要な事業」は2017年度は実施なし

※「その他の事業」は定款に記載なし

## ○ 組織体制



年度初めに理事、顧問で顔を合わせて会議を行い、年間の事業やスケジュールなどを確認。その後はウェブや電話、対面で活動運営に関するディスカッションを随時行いながら事業運営を行った。

- 顧問会議 2017年4月29日(土)11:00～13:00 於:石川県女性センター2F研修室3
- 通常総会 同 14:00～15:00
- 理事会 同 15:00～17:00